

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
4 -	商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくりを推進する	産業振興部、都市整備部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	改訂計画 策定時	実績値				5年度 目標値
			2年度	3年度	4年度	5年度	
魅力化実施店舗数 (累計)	店舗	46	59				82
平塚駅周辺地区 (明石町、紅谷町) の空き店舗の減少 数(累計)	件	0	3				3
関連事業							
商店等魅力アップ推進事業 商店街にぎわい創出事業 中心市街地活性化推進事業 見附台周辺地区整備事業							
決算額							
	2年度	3年度	4年度	5年度			
事業費(千円)	1,804,761						
執行率(%)	79.34						
施策の推進に向けた主な取組の「成果」							
<p>「中心市街地全体に波及するまちづくりの支援」 平塚まちなか活性化隊によるさまざまな活動を支援し、「平塚お弁当まっぷ」や「星に願いをプロジェクト」、「オレンジマスクキャンペーン」などが実施されました。また、平塚まちなか活性化隊と金融機関や学生などとの連携を図りました。</p> <p>「商品、店舗の魅力化、個性化の取組の支援」 専門知識を有するアドバイザーの派遣や商業経営セミナーの開催により、個店の魅力化を促進しました。また、リーフレットの配布や湘南地区観光振興協議会のインスタグラムでの情報発信などを通じ、「ひらつか匠の店」の市内外での認知度向上を図りました。</p> <p>「商店街団体等が実施するにぎわいづくりの支援」 商店街団体等が実施する販売促進活動などに対する支援や、中心市街地の空き店舗を活用して出店を行う事業者に対する店舗賃借料の補助などを行うことで、コロナ危機における商店街のにぎわい維持を図りました。</p>							

「見附台周辺地区の再整備」

平塚文化芸術ホール等の工事を進め、令和3年3月には民間収益施設がオープンしました。

施策を推進する上での「課題」

「中心市街地全体に波及するまちづくりの支援」

イベントに頼らない活性化施策が求められますが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、まちなかベース「きちきち」の利用や活動が制限されたことから、イベント的な活動が多くなっています。

「商品、店舗の魅力化、個性化の取組の支援」

消費者に選ばれる個店づくりや、ウィズコロナ・ポストコロナに対応した個店の取組を促進する必要があります。

「商店街団体等が実施するにぎわいづくりの支援」

集客や購買につながる商店街団体等の活動を促進するとともに、中心市街地においては、急増する空き店舗の対策に重点的に取り組む必要があります。

「見附台周辺地区の再整備」

令和4年3月26日の開館に向け、適切な工事管理が必要です。

課題解決を図るための「取組方針」

「中心市街地全体に波及するまちづくりの支援」

ウィズコロナ・ポストコロナの視点を加えた事業の検討・実施について継続的に支援します。

「商品、店舗の魅力化、個性化の取組の支援」

個店の魅力化を促進するため、引き続きアドバイザー派遣などに取り組むとともに、売上の維持・向上のため、個店におけるEC取引の促進に取り組みます。

「商店街団体等が実施するにぎわいづくりの支援」

商店街の活性化を促進するため、商店街団体等が行う販売促進事業等に対し事業費補助などの支援を行うとともに、空き店舗の活用にかかる助成について、拡充措置の継続を検討します。

「見附台周辺地区の再整備」

事業者との連携を図り、着実に工事を進めます。